

日本統合医療学会 平成26年度第3回教育セミナー

日時：平成26年5月25日（日） 午前9：30～16：30

場所：昭和大学入院棟 地下一階 臨床講堂

参加費：会員 5,000円、一般 10,000円

今回の教育セミナーでは、昨年度に続き日本の統合医療の現況と問題点を抽出し、統合医療各分野における科学的根拠についての講義と討論を行い、日本における統合医療の現状の問題点や今後の学会の研究課題などを討議したいと考えています。さらに一般市民の方にもご参加いただき、日本における統合医療の現状を理解していただき世の中に統合医療を広めて行く場になれば幸いです。

■ 午前の部：統合医療の総論と総合討論 9：30～11：30

津谷喜一郎先生（東京大学大学院薬学系研究科医薬政策特任教授）

「一般人アンケートと医師アンケートからみた日本の統合医療の課題
-平成24-25年度厚労科研調査から-」

板村論子（医療法人財団 帯津三敬会 帯津三敬塾クリニック理事長）

「統合医療 -臨床医からの視点として-」

仁田新一先生（日本統合医療学会理事長）

「統合医療学会の今後の課題について」

総合討論

■午後の部：個別のTM/CAMについての研究・評価と総合討論

13：00-16：00

班目健夫先生（まだらめクリニック）

「いわゆる難治性疾患に対するアプローチ -繊維筋痛症と刺絡-」

千葉直樹先生（昭和大学医学部）

「緩和ケアとアロマセラピー」

林 真一郎先生（グリーンフラスコ）

「統合医療におけるメディカルハーブの臨床的意義」

澤 智華先生（昭和大学医学部）

「核酸による抗がん作用について」

総合討論